

令和7年度学校経営方針

重点目標 ～求められる教育改革の実践、新学習指導要領の着実な実施等を踏まえ、新しい時代の学校教育の実現を目指す。～

- 主体的な学び・行動による学力の向上と進路実現
- 新たな知識、人間性、社会性を育む教育の充実
評価の平均値を「A」、「B」、「C」で表記する。
「A」4.00～3.50 「B」3.49～2.80 「C」2.79～1.00
- 地域との協働を通して、地域を担う人材の育成

NO.	対象	今年度の目標	目標達成のための評価の観点	評価平均	ABC	回答数	4	3	2	1
				4段階	表記					
1	学習指導	1 新学習指導要領の着実な実施	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が進んだか。	3.21	B	29	6	23	0	0
		1 「個別最適な学び」と「協同的な学び」を推進する授業の質的転換・向上	「個別最適な学び」と「協同的な学び」を進める指導が行われ、改善に向けて組織的に取り組んだか。	3.10	B	29	6	20	3	0
		1 ICTを活用した授業改善・個別学習及び家庭学習の推進	ICTを活用した指導に取り組んだか・また、家庭学習の実態把握と定期的な家庭学習を促す具体的な取り組みがなされたか。	3.10	B	29	9	14	6	0
2	生徒指導	1 学力の向上に向け、各教科の中で情報の共有と蓄積を推進	各教科内で情報の共有を進め、効率的な教材研究が進められたか。	2.97	B	29	4	21	3	1
		2 基本的な生活習慣の確立	挨拶の励行、遅刻・欠席の減少及び身だしなみなどの改善・充実がみられたか。	2.72	C	29	4	14	10	1
		2 教職員と生徒相互の信頼を基盤にした開発的・予防的生徒指導の推進	各種アセスメントツールに基づく生徒理解をベースに、生徒一人ひとりに指導や支援を展開できたか。	2.97	B	29	4	20	5	0
		2 「学校いじめ防止基本方針」に基づく確実な取組の推進	「学校いじめ対策委員会」を核とした組織的な対応ができたか。	3.14	B	29	11	12	5	1
		2 教育相談体制及び支援組織による指導の推進	教職員間の情報交換が密に行われ、組織として指導を行うことができたか。	2.76	C	29	4	14	11	0
3	進路指導	2 全教育活動を通じた道徳教育の推進	道徳教育の全体計画や教科横断的な視点に立った取組がなされたか。	3.28	B	29	12	13	4	0
		3 3年間の計画的なキャリア教育の構築	体系的なキャリア教育計画が構築できたか。	3.10	B	29	5	22	2	0
		3 進路意識を育て、組織的・系統的な進路指導体制の確立	生徒、保護者と担任、学科、進路指導部と連携した進路指導ができたか。	3.10	B	29	6	20	3	0
4	健康安全	3 地域人材を活用した教育活動の展開	地域人材を活用した教育活動の実施と評価を行ったか。	3.07	B	29	6	19	4	0
		4 生命を尊び、他を思いやる心と健康な心身の保持・向上	各教育活動で意識向上や態度の育成を図れたか。	3.07	B	29	4	23	2	0
		4 健康と安全に関する自己管理能力の育成	各種訓練や教室等の体験的な学習を通して、意識の高揚と自己管理能力の向上を図れたか。	3.17	B	29	7	20	2	0
		4 学習環境を整備し、校舎施設の管理と使用の工夫・改善	日常の清掃活動が自主的に行われ、教室環境の整理整頓が行われたか。	3.14	B	29	6	21	2	0
5	社会に開かれた教育課程	4 各種感染症への適切な対応	文部省や道教委からの通知等を踏まえて、適切な対応ができたか。	3.41	B	29	14	14	0	1
		5 教育課程の実施に当たり、家庭や地域との連携・協働	家庭と地域との連携を深め、生徒の生活の充実と活性化がなされたか。	2.90	B	29	2	22	5	0
		5 保護者や地域への教育成果の周知及び普及	HPの更新と各種便り等を利用した情報発信が継続的に行われたか。	3.28	B	29	11	15	3	0
6	組織経営	5 家庭や地域と連携した教育活動の推進	PTAとの連携や地域行事への積極的な参加・協力がなされたか。	3.24	B	29	9	18	2	0
		6 学校課題を明確化及び育てたい生徒像の共有化	「AI GROW」を活用した、生徒との面接指導が適切に行われたか。	2.79	C	29	4	15	10	0
		6 学校と保護者・地域の協働体制の構築	保護者や地域との連携がスムーズにできたか。	3.03	B	29	4	22	3	0
7	職員資質向上	6 教職員の時間外在職時間の縮減	働き方改革コアチームが活発に機能したか。	2.10	C	29	2	5	16	6
		7 授業力向上	「指導と評価の一体化」に向けた学習評価を行うことができたか。	3.14	B	29	4	25	0	0
		7 研修体制の充実	各種研修・研究会に積極的に参加したか。	3.14	B	29	10	13	6	0
		7 服務規律・法令遵守の継続的啓発	各種ハラスメントや体罰等を許さない職場の雰囲気を作れたか。	3.59	A	29	17	12	0	0

令和7年度 学校評価会議（保護者評価）

マチコミアンケート機能

	Q1	Q2	Q3	Q4
回答数	104	104	104	104
評価4	10	31	38	41
評価3	67	36	42	48
評価2	16	21	15	12
評価1	11	16	9	3
評価4%	10%	30%	37%	39%
評価3%	64%	35%	40%	46%
評価2%	15%	20%	14%	12%
評価1%	11%	15%	9%	3%
平均	2.73	2.79	3.05	3.22
昨年度	2.92	2.93	3.16	3.20

回答数		昨年度
マチコミ	104 件	119 件
合計	104 件	119 件
在籍数	352 名	408 名
回収率	29.5 %	29.2 %

- ・今年度もマチコミだけのアンケートとした
→1月23日にアンケートの再掲を行い、回答件数が
29件増えた
- ・保護者コメントは別添資料参照

- Q 1 本校では重点目標に対して、目標達成や課題解決に努力し、改善を図っていると思いますか。
- Q 2 お子様の家庭における学習習慣や学習に対する意欲は、昨年度と比べ増加していると思いますか。
- Q 3 お子様は、主体的な進路決定ができるようになってきていると思いますか。
- Q 4 お子様が本校に入学させてよかったと思いますか。

【本校における令和7年の重点目標】

～求められる教育改革の実践、新学習指導要領の着実な実施等を踏まえ、新しい時代の学校教育の実現を目指す。～

- ①主体的な学び・行動による学力の向上と進路実現
- ②新たな知識、人間性、社会性を育む教育の充実
- ③地域との協働を通して、地域を担う人材の育成

令和7年度 北海道紋別高等学校 学校評価シート（学校評議員用）

【本校における令和7年度重点目標】

～求められる教育改革の実践、新学習指導要領の着実な実施等を踏まえ、新しい時代の学校教育の実現を目指す。～

- ①主体的な学び・行動による学力の向上と進路実現
- ②新たな知識、人間性、社会性を育む教育の充実
- ③地域との協働を通して、地域を担う人材の育成

学校評議員5名中4名全員からの回答です。

プリント郵送とフォームにしました。

次の項目について、ご自身のお考えに最も近いものを選んでください。評価は4段階でご記入ください。

“そう思う”・・・「4」 “どちらかといえばそう思う”・・・「3」 “どちらかといえばそう思わない”・・・「2」 “そう思わない”・・・「1」
平均

- 1 学校の教育目標・教育方針は、分かりやすく示されている。
- 2 地域の教育的資源を積極的に活用している。
- 3 授業について指導方法や指導内容の工夫・改善に取り組んでいる。
- 4 進路指導は、生徒一人一人の進路に対して適切であり充実している。
- 5 身だしなみやマナー等、基本的な生活習慣を身に付ける指導が十分行われている。
- 6 交通安全、いじめ防止、薬物乱用防止等、生徒の安全・健康に関する指導が十分行われている。
- 7 学校行事が熱心に行われている。
- 8 部活動が活発であり充実している。
- 9 学校施設の整備等、教育環境の充実に努めている。
- 10 PTA総会、進路説明会、保護者懇談会、学校だより、ホームページ等を通して、教育活動の内容や取組状況がよく伝わっている。

1	3.75
2	3.75
3	4.00
4	4.00
5	3.25
6	3.75
7	4.00
8	4.00
9	2.75
10	3.75

※ 本校の良い点や要望、改善すべき点など、お気づきの点がありましたらご記入ください。（ホームページに掲載して欲しい内容等があればご記入ください。）

○スポーツなどに力を入れて特徴ある学校にしてほしい。

○今年の夏も暑かったので、教室の面積に合ったエアコン設備の設置が望ましいが、それが無理でも遮光カーテン等で少しでも教室内の室温を適正に近づける事ができたらと思いました。